

9月定例会 議案審査 福祉文教委員会

印鑑登録証明書から男女の記載を削除するなどの条例改正



問

条例を改正する背景と内容は。

答

性的少数者への取り組みの一環として印鑑登録証明書から男女の記載を削除、住民票に記載されている旧氏（通称）を用いた印鑑登録を可能にするもので、本年11月5日から施行するもの。

福祉金庫基金等の貸付け範囲等を見直す条例改正



問

見直し内容は。

答

これまでの福祉金庫等の貸付けについては、成年被後見人は対象ではなかったが、今回の改正で成年被後見人も貸付けが可能となる。

幼児教育無償化に伴う認可外保育施設の設備や運営に関する基準の制定



問

子ども・子育て支援法の改正に伴い制定するものだが、そのねらいは。

答

幼児教育無償化の対象となる施設は国の認可外保育施設の基準を満たす施設に限定されている。そのため、高山市の施設も対象となるよう基準を定めるもの。なお、現在は全ての施設が基準を満たしており、幼児教育無償化の対象となっている。

未婚のひとり親世帯に対する寡婦(夫)控除等の適用を行うための条例改正



問

見直しの内容は。

答

福祉医療費の助成金等について、婚姻歴の有無に関係なく、同等に公的サービスが受けられるようにするもの。